

科目名	インテリアデザイン実習 2							年度	2025
英語科目名	Interior Design Course 2							学期	後期
学科・学年	デザイン科 インテリアデザイン専攻 2 年次	必／選	選	時間数	120	単位数	4	種別※	実習
担当教員	檜原弘志	教員の実務経験		有	実務経験の職種		インテリアデザイナー		
【科目の目的】									
住宅や店舗デザインに必要な知識を習得し、課題制作を通して魅力ある空間を提案する。									
【科目の概要】									
住宅や店舗などデザインの知識と技術を学び、作品を制作する。テーマを把握し、調査・設定・コンセプト・空間構成を行い、プレゼンボードを作成し発表することで、イメージを形にする基本的な知識や技術を習得する。									
【到達目標】									
テーマを把握し、調査・設定・コンセプト・空間構成を行い、プレゼンボードを作成し発表することで、イメージを形にする基本的な知識や技術を習得する。									
【授業の注意点】									
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	要望に応える制作技術を理解し、十分に活用して丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、制作している	要望に応える制作技術を理解しているが、形として不十分	要望に応える制作技術の理解が不足している				
到達目標 B	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った効果的な表現ができる	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った表現ができる	課題条件に合わせた思考と表現ができる	課題条件に合わせた思考はしているが表現が不十分	課題条件の理解が不足し、思考と表現が不十分				
到達目標 C	多くのアイデアをもとに、リサーチや内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、リサーチやデザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、デザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに制作はできるが、デザイン内容の修正が不十分	アイデア、デザイン内容の検証、修正が不十分				
到達目標 D	制作時間を考えて内容を工夫し、スケジュール管理と課題提出ができる	制作時間と提出期日を考慮してスケジュール管理と課題提出ができる	提出期日を考慮して締め切りに合わせて課題提出ができる	提出期日を考慮して締め切りに合わせて課題提出ができない時がある	提出期日を考慮して締め切りに合わせて課題提出ができない				
到達目標 E	主体的に授業参加し、自分の作品を言語化して丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができない時がある	自分の作品を言語化して説明することができない				
【教科書】									
課題ごとに資料を用意する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
課題技術40% 課題の表現技術を総合的に評価する。 課題内容40% 課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する。 プレゼンテーション10% 課題の発表技術、内容について評価する。 平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		インテリアデザイン実習 2				年度	2025
英語表記		Interior Design Course 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス・プレ課題	授業について理解する	1	授業の流れの確認	学習目標を立てることができる	2	
2	空間デザイン①	テーマ設定、エスキース①	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインスケッチ	アイデアスケッチができる		
3	空間デザイン①	テーマ設定、エスキース②	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインワーク	アイデアスケッチができる		
4	空間デザイン①	エスキース、図面作成①	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
5	空間デザイン①	エスキース、図面作成②	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
6	空間デザイン①	エスキース、プレゼンボード作成	1	ビジュアル作成	アイデアをもとにCGやパースを作成することができる	2	
			2	プレゼンボード作成	作成したビジュアルを使いプレゼンボードを作成することができる		
7	プレゼンテーション	プレゼンテーション	1	プレゼンテーション	自分の作品を説明できる	2	
			2	提出	期限内に提出する		
8	空間デザイン②	テーマ設定、エスキース①	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインスケッチ	アイデアスケッチができる		
9	空間デザイン②	テーマ設定、エスキース②	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインワーク	アイデアスケッチができる		
10	空間デザイン②	エスキース、図面作成①	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
11	空間デザイン②／中間発表	エスキース、図面作成②	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
12	空間デザイン②	エスキース、模型作成③	1	模型製作	アイデアをもとに模型を作成することができる	2	
13	空間デザイン②	プレゼン資料作成①	1	ビジュアル作成	アイデアをもとにCGやパースを作成することができる	2	
			2	プレゼンボード作成	作成したビジュアルを使いプレゼンボードを作成することができる		
14	空間デザイン②	プレゼン資料作成②	1	ビジュアル作成	アイデアをもとにCGやパースを作成することができる	2	
			2	プレゼンボード作成	作成したビジュアルを使いプレゼンボードを作成することができる		
15	プレゼンテーション授業のまとめ	プレゼンテーション	1	プレゼンテーション	自分の作品を説明できる	2	
			2	提出	期限内に提出する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等